

# Mizuho Daily Market Report

2023/12/28

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.80	141.83	▲0.57	▲1.74
EUR	1.1042	1.1105	+0.0063	+0.0163
AUD	0.6829	0.6847	+0.0022	+0.0117
SGD	1.3223	1.3199	▲0.0035	▲0.0127
CNY	7.1441	7.1427	+0.0000	+0.0041
MYR	4.6342	4.6302	▲0.0086	▲0.0278
THB	34.42	34.38	▲0.20	▲0.52
IDR	15432	15430	▲53	▲80
PHP	55.64	55.60	+0.20	▲0.16
INR	83.34	83.35	+0.16	+0.17
VND	24327	24353	+44	+10

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.794%	▲10.2 bp	▲5.3 bp
日本(10年)	0.611%	▲2.4 bp	+5.5 bp
ユーロ圏(10年)	1.895%	▲8.4 bp	▲7.6 bp
オーストラリア(5年)	3.652%	▲4.2 bp	▲8.2 bp
シンガポール(5年)	2.716%	+0.0 bp	+0.8 bp
中国(5年)	2.386%	▲0.3 bp	▲13.9 bp
マレーシア(5年)	3.572%	▲0.1 bp	+0.9 bp
タイ(5年)	2.467%	▲0.5 bp	▲1.3 bp
インドネシア(5年)	6.485%	+0.5 bp	▲4.8 bp
フィリピン(5年)	5.761%	▲0.4 bp	▲11.0 bp
インド(5年)	7.170%	+2.1 bp	+4.0 bp
ベトナム(5年)	1.650%	▲5.0 bp	▲5.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,656.52	+0.3%	+1.5%
N225(日本)	33,681.24	+1.1%	+0.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,528.38	+0.2%	▲0.1%
ASX(オーストラリア)	4,228.99	+0.4%	+0.2%
FTSE(シンガポール)	3,170.76	+1.0%	+2.0%
SSEC(中国)	2,914.61	+0.5%	+0.4%
KLSE(マレーシア)	72,038.43	+1.0%	+2.2%
SETI(タイ)	7,245.92	+0.1%	+0.4%
JKSE(インドネシア)	1,454.22	+0.2%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,462.80	▲0.6%	▲0.9%
SENSEX(インド)	1,410.43	▲0.2%	+0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,121.99	▲0.0%	+1.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	268.28	▲0.1%	+0.7%
金	2,077.49	+0.5%	+2.3%
原油(WTI)	74.11	▲1.9%	▲0.1%
銅	8,589.00	+1.2%	+1.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.00	—	143.00
EUR/USD	1.0940	—	1.1200
AUD/USD	0.6680	—	0.6920
USD/SGD	1.3150	—	1.3300
USD/CNY	7.0950	—	7.1500
USD/INR	4.6000	—	4.6420
USD/THB	33.60	—	36.20
USD/IDR	15350	—	15680
USD/PHP	55.20	—	56.30
USD/INR	82.95	—	84.10
USD/VND	24,100	—	24,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は142円台半ばでオープン。12月の金融政策決定会合の主な意見発表後、早期の政策修正期待が後退したためか、ドル円は上昇一時142円台後半まで上昇。その後は円が買い戻される展開となり、小幅に円高方向に推移した後海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に上昇。米金利が低下基調で推移したことを受けドル安が進んだことがアジア通貨のサポート材料となった。

海外市場のドル円は142円台後半でNYオープン。米経済指標の発表が無い中、米金利が低下する動きに追随し、141円台後半まで下落。NY午後は米金利が一段低下する動きを横目に、141円台半ばまで続落する場面もあったが、その後下げ渋り、小幅反発し、141円台後半でクロスした。

## 【金利】

金利市場は長期を中心に低下し、金利カーブがややフラット化。主要指標が少ないなか、景況感指数が弱めに出たことで、利下げ開始観測が強まり、債券買いが優勢となった。午後に発表された5年もの国債の入札結果が堅調となったことも、買い材料だった。

## 【予想】

本日も引き続きドル円は方向感に乏しい推移を予想。昨日米金利が低下していることはドル売り要因ではあるものの、日銀に対する早期政策修正期待が足元でやや後退していることに加え、年末を控え積極的な取引が控えられると踏まえると基本的には動きづらい展開を予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 11月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高  
(日本) 11月 鉱工業生産(速)  
(アジア) 11月 タイ 国際収支  
(アジア) 11月 フィリピン 財政収支  
(米国) 11月 中古住宅販売仮契約  
(米国) 11月 前渡商品貿易収支  
(米国) 11月 卸売在庫(速)  
(米国) 11月 小売在庫前月比  
(米国) 国債入札(7Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。